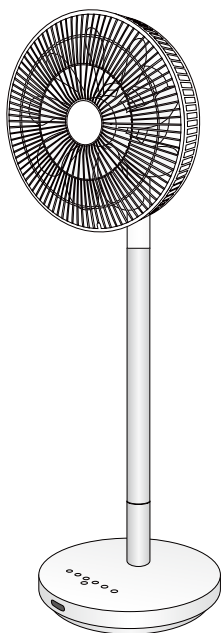




DCリビング扇風機 YHX-ALD30



取扱説明書

保証書付

もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- 各部の名称…………… ③～④
- 準備…………… ⑤
- 使いかた…………… ⑥～⑧
- お手入れ…………… ⑨
- 収納…………… ⑩
- 故障かな?と思ったら…………… ⑪
- 仕様…………… ⑫
- 長期使用製品についての
ご注意…………… ⑬
- アフターサービスについて…… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは、弊社リビング扇風機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害や物的損害に結びつく可能性のあるもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



禁止

交流100V以外の電源は、使用しない

感電・発火の原因となります。また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



プラグを抜く

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

警告



異常時（こげ臭いにおいがするなど）は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



羽根・ガードをつけずに運転しない

けがの原因になります。



すき間からピンや針金など、異物を入れない

感電や異常動作して、けがの原因になります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。

注意



風を長時間、身体にあてない
健康を害することがあります。



ガードの中や可動部に指などを入れない
けがの原因になります。



次の場所で使用しない
故障・感電・火災の原因になります。

- 湿気の多い場所や火気の近く
- 厨房や工場など油膜が発生するところ
- 直射日光の当たるところ
- ホコリや金属粉の多いところ
- 高温（40℃以上）になるところ
- 障害物の周囲や不安定なところ
- 灯油、ガソリン、塗料など引火性の物があるところ



電源プラグを抜くときは、プラグを持って引き抜く

感電・故障・発火の原因となります。



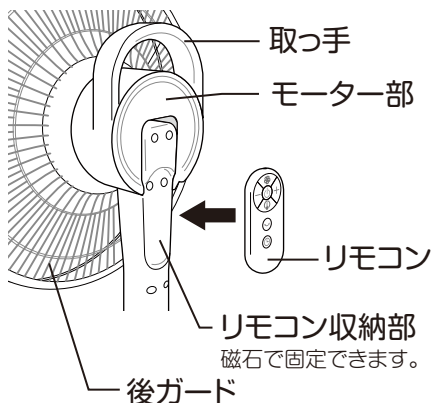
製品を移動するときは、次のことに注意する

破損やけがの原因になります。

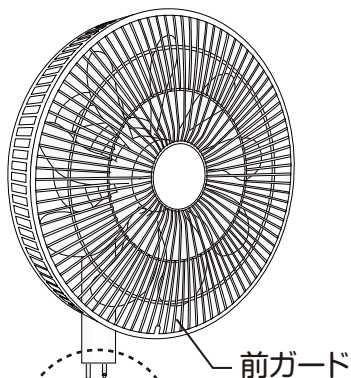
- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源コードを持ち、取っ手をしっかりと、持って滑らないようにする
- 製品を引きずらない

各部の名称

送風部背面



送風部前面



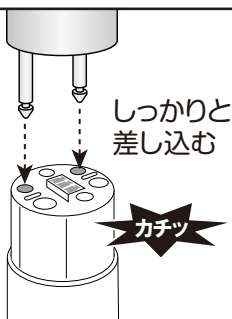
中継部

〔組立〕

①②の順に差し込んでください。

〔高さを選ぶ〕

- ハイポジション
→中継支柱を差し込む
- ロウポジション
→中継支柱なし



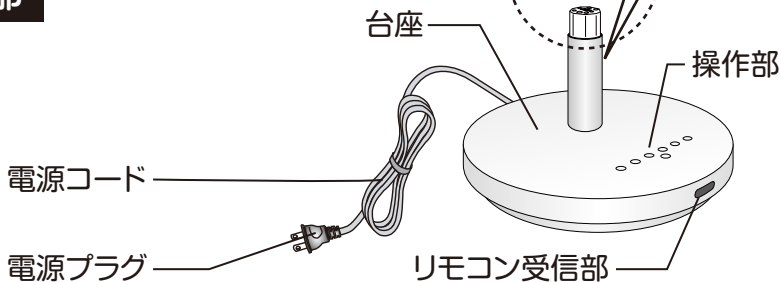
②

中継支柱

連結ボタン

送風部や中継支柱を取り外すときは、連結ボタンを押しながら引っ張ります。

台座部



各部の名称

操作部

タイマーボタン

- 運転中に操作
→ OFFタイマーがセット
- 運転前に操作
→ ONタイマーがセット

首振りボタン

4段階の首振り角度が
選べます。

風量調節ボタン(-)

風量調節ボタン(+)

表示部



風量表示バー

モード切換ボタン

リズム風、おやすみ風、
連続風を切り換えます。

センサー運転ボタン

室温によって、自動で風量を
切り換えて運転します。

電源ボタン

リモコン

※裏面に電池を入れて使用します。(P7参照)

送信部

送信部を本体受信部
に向けて操作します。

モード切換ボタン

風量調節ボタン(-)

首振りボタン

タイマーボタン

電源ボタン

風量調節ボタン(+)

センサー運転ボタン

送信部

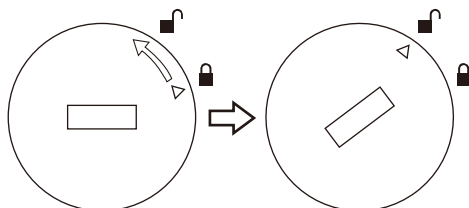
準備

〔リモコンの準備〕

リモコンの電池ホルダーに付属の電池（ボタン電池CR2032）を入れてください。

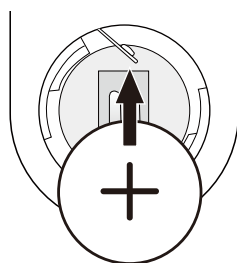
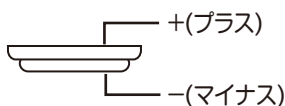
電池の入れかた

- ①リモコンの裏側のふたを回して開きます。（硬貨などで回す。）

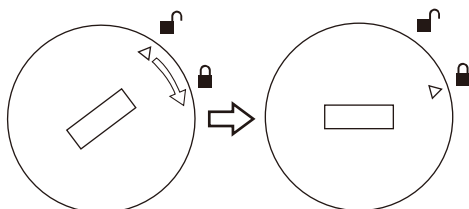


- ②ふたを取り外して電池の+面を上向きにして電池ホルダーにセットします。

<電池を横から見た図>



- ③ふたを閉じます。



交換用電池について

電池が消耗したら市販のボタン電池 CR2032をお買い求めください。

■次のようなところでは、リモコン操作ができないことがあります。

- ・本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- ・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- ・本体の受信部に直射日光などの強い光があたること。

お願い

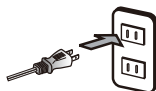
- 電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。その際は電池を交換してください。
- リモコン送信部にキズをつけないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
- 乳幼児の手の届くところにリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

使いかた 1

本体操作部分での操作を説明しています。
リモコンでも同じ操作ができます。

1.電源プラグをコンセントに差し込む

奥までしっかり差し込んでください。
ピッと鳴って電源が入ります。



2.運転する



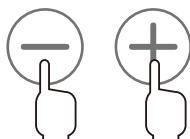
28℃

室温28℃の場合

電源ボタンに触れると、運転を始め風量が風量表示バーに表示され、室温が表示されます。再度触れると停止します。

本体の操作ボタンはタッチセンサー式です。ボタンを指先全体でしっかりと触れてください。触れる面積が小さいときは、反応しないことがあります。

3.風量を調節する



+ボタンに触れると風量が強くなり、-ボタンに触れると風量が弱くなります。風量は8段階の切り換えができ、風量に対応して風量表示バーの点灯が増減します。

4.首振り運転にする



60°

60°の場合

首振りボタンに触れると、左右に首振りします。触れるたびに角度が変わり、角度に対応したランプが点灯します。

→30°→60°→90°→120°→消灯(停止)→

※首振り運転時には「カタカタ」などの音が強まる場合がありますが、首振りモーター特有の音で異常ではありません。

※支柱には首振り動作をスムーズにさせるため、あそび（構造上のすきま）があり少しぐらつきますが、異常ではありません。

首振りの動作について

- 首振り運転を開始すると、首振りの中心を探すために、いったん送風部が右いっぱい首振りしてから、設定した角度で首振りを行います。そのため設定角度で首振りするまで時間がかかりますが、故障ではありません。
- 首振り中に電源ボタンに触れて電源を切り、再び電源を入れたときも同様に、いったん右いっぱいに首振りしてから、設定した角度で首振りを行います。

使いかた2

本体操作部分での操作を説明しています。
リモコンでも同じ操作ができます。

5.モードをかえる



モードボタンに触れると風の種類が選ぶことができ、現在のモードのランプが点灯します。

※消灯時は、連続運転します。
※風量の調節はできません。

リズム (≍) → 風量をランダムに変化させ、自然な風を送り出します。
おやすみ (☾) → 風を時間とともに徐々に小さくしていきます。

6.切タイマーを使う



切タイマーの場合



2 H

2時間の場合

設定時間:1~8時間
(1時間単位)

電源ボタンに触れて運転させて、タイマーボタンに触れて時間を設定します。このときOFFランプが点灯して、時間が点滅表示し、室温表示に変わると設定完了です。

設定時間が経過すると運転が停止します。

※設定を解除したいときは、タイマーボタンに触れてランプを消灯させてください。
※すぐに運転を停止したいときは、電源ボタンに触れてください。
※設定後も風量や首振りの設定が変更されます。

7.入タイマーを使う



入タイマーの場合



2 H

2時間の場合

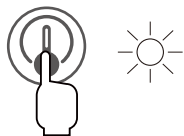
設定時間:1~8時間
(1時間単位)

運転前にタイマーボタンに触れて時間を設定します。このときONランプが点灯して、時間が点滅表示し、点灯表示に変わると設定完了です。設定時間が経過すると運転を開始します。

※設定を解除したいときは、タイマーボタンに触れてランプを消灯させてください。
※入タイマーを設定後、電源ボタンに触れると設定が解除されて運転が始まります。

使いかた3

8. センサー運転にする



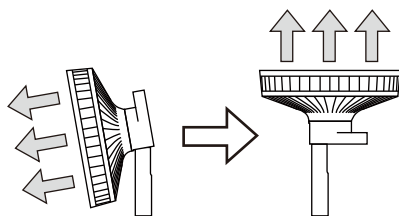
センサー運転ボタンに触れると、温度センサーで感知した室温に応じて、自動的に風量を変えて運転します。このときセンサーランプが点灯し、表示部が「R1」と表示して室温表示に戻ります。

- ※センサー運転時は、手動で風量の切り換えができません。(風量ボタンに触れると、通常の運転になります。)
- ※室温が低い時(20℃未満)は運転を停止しますが、室温が上がると運転を再開します。
- ※センサーボタンに再度触れると、通常の運転になります。

9. 風向きを変える

支柱を片手で支え、モーター部分を上下に動かします。

斜め下から真上まで約100°の範囲で5段階に調整できます。



〔高さの変えかた (P3参照)〕

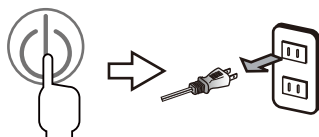
- ハイポジション(高さ100cm) → 中継支柱を差し込む
- ロウポジション(高さ57cm) → 中継支柱なし

10. Alexaやスマホで操作する

- Alexaやスマホへの呼びかけなどで操作ができます。
- 設定方法や使用方法などは、別紙「セットアップの手順」を参照してください。

11. 運転を終了する

電源ボタンに触れて電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

<本体・ガード・羽根>

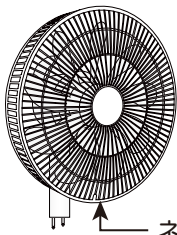
- 柔らかい布でからぶきしてください。
汚れが落ちにくいときは、中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、次からぶきしてください。
- ガードや羽根は、下図のように外してお手入れすることができます。

⚠ 注意

- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤などをかけないでください。
変質・変色・劣化などの原因になります。

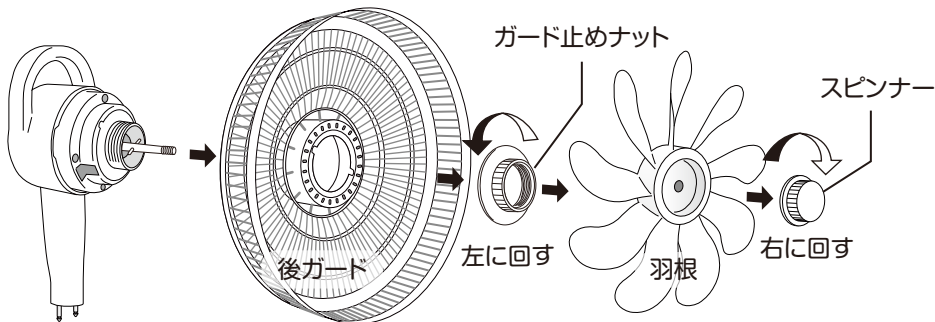
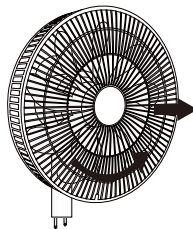
【外しかた】

①前ガード下部にあるネジをプラスチックドライバーで外します。



ネジを外す

②前ガードを矢印方向に回して引っ張って外します。

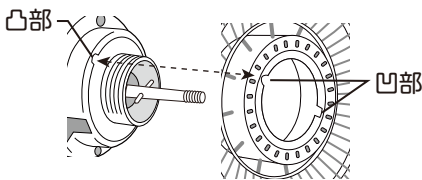


③スピナーを右に回して外して、羽根を引き抜きます。注意:スピナーは、逆ネジになっています。

④ガード止めナットを左に回して外して、後ガードを外します。

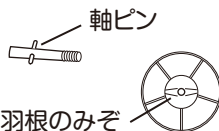
⑤お手入れ後は、反対の順序で元どおりに組み立ててください。

後ガードの組付け



後ガードの凹部に本体の凸部を合わせる。(2ヶ所)

羽根の取り付け



軸ピンに羽根のみぞを合わせる

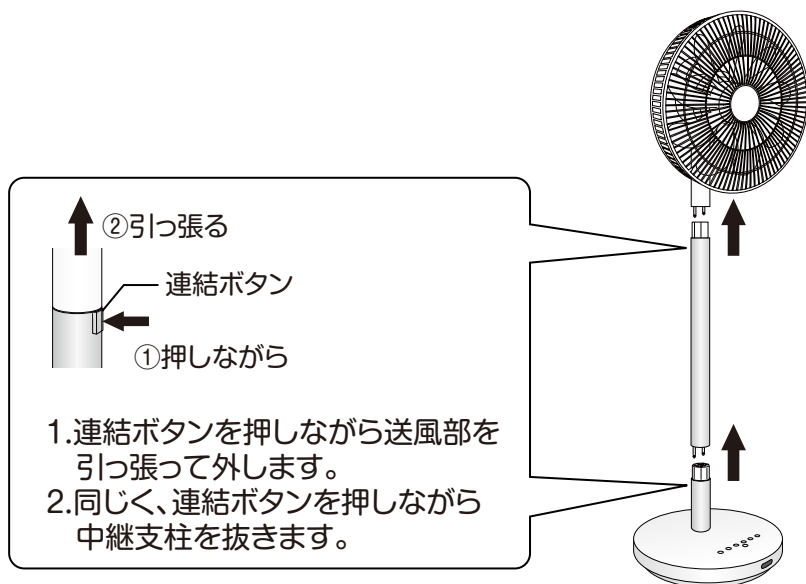
収納

お手入れしてから収納してください。

組み立てたまま保管する場合は、ポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

本体に重いものを載せたり、狭い場所に無理に押し込むと破損したり、故障の原因となります。

箱に収納する場合は、図のように組立てと逆の順序で取り外してください。



故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 →しっかりと差し込んでください。●オートオフ機能が働いていませんか。 →電源ボタンを押してください。(P8「使いかた」参照)
異常な音や振動がある	<ul style="list-style-type: none">●羽根やガードがゆるんでいませんか。 →確実に取付けてナットをしめてください。
モーター部分が異常に熱い	<ul style="list-style-type: none">●ホコリがたまっていますか。 →ホコリを掃除機などで取り除いてください。
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">●電池が消耗していませんか。(電池を入れかえてください)●電池の向きが間違っていますか。(正しい方向に入れなおしてください。)●送信部を本体に向けていますか。また障害物などありませんか。(操作は障害物がないところで約3mの距離、角度は正面から約50度までの範囲で可能です)
異臭がする	<ul style="list-style-type: none">●ただちに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。

電源コード、電源プラグに下記のロ、およびハ.の症状があるとき、またはイ.の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ホコリが付着していませんか。

→汚れ、さび、ホコリなどを取り除く。

ロ.電源コードに傷がありませんか。

ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	23W
本体寸法	幅340 x 奥行330 x 高さ570/1000mm
本体質量	(約) 3.7kg
コード長	(約) 1.6m
付 属 品	リモコン

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

[減光機能について]

ボタン操作をせず、しばらくすると各表示が自動的に減光します。
再度、どれかのボタンに触れる则表示が明るくなります。

[メモリー機能について]

- 電源プラグを抜かずに運転する場合は、停止前の設定で運転が始まります。
- 電源プラグを抜くと、初期状態に戻ります。

※タイマーの設定時間は、メモリーされません。

※メモリー機能により、運転と同時に首振りを開始することがあります。周囲に障害物があると巻き込み、転倒などのおそれがありますのでご注意ください。

[オートオフ機能について]

- 運転開始後、何も操作をしないと8時間で運転を停止する機能です。運転中に何か操作をすると、それから8時間後に運転停止します。
- 続けて運転したいときは、電源ボタンを再度押してください。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響などにより、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする(摩擦音・接触音・打音等がしたりファンがブレて振動しているなどの状況)。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなくなったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
設 置	本書に基づく組立及び設置	
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対に行わないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。